

— 市民がつくる市民のための地域環境情報誌 —

エコライフみしま



第 9 号
2007 / 5 / 1

知っていますか？

市の鳥「かわせみ」市の木「いちよう」市の花「三島桜」



- エネルギーの有効利用「こまめに省エネ」・・・P2、3
- エコリーダー活動会議・・・P4
- 環境情報コーナー・・・P4

こまめに省エネ!

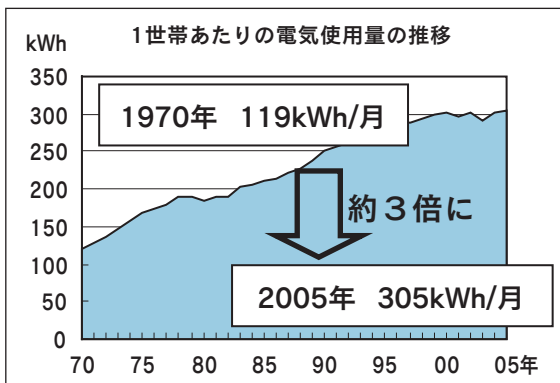


家庭の省エネ 進まないのはなぜ？

クールビズやウォームビズが実践され、電化製品の省エネ設計も進んでいるといわれていますが、家庭のエネルギー消費の増加は止まりません。どうしたらこの増加を止められるでしょうか。

電気使用量は35年で約3倍に

グラフは1世帯あたりの電気使用量の推移です。右肩上がり増加しています。



(財)日本原子力文化振興財団 原子力・エネルギー図面集

増え続ける電化製品

1世帯あたり平均保有台数 (2006年)

- カラーテレビ 2.5台
- エアコン 2.6台
- パソコン 1.0台

電化製品は省エネ化と同時に多様化や大型化も進んでおり、結果として電気の使用量は増え続けてきました。

こまめに省エネ

では、どうしたらいいのでしょうか。何にどのくらい使われているかなど、ちょっと調べてこまめに行動してみましょう。日頃の習慣を少し変えたり、買い替え時に省エネ設計の機器にするなど、気づいていないだけで省エネできる場所はたくさんあると思います。



お江戸でござる - エレキテルを発明した平賀源内 (1729~1779年)

エレキテル (静電気の発生装置) の発明で有名な平賀源内は、江戸中期、四国高松の生まれで、幼少期から神童と呼ばれ、長崎でオランダ語を、江戸に出て本草学を学ぶほか、日本最初の「石綿布」や「寒暖計」、「蚊取り線香」を発明する科学者の一方、ユーモア作家としても活躍するなど多芸多才、博学の人物でした。

コピーライターとしての素質も抜群で、商売不振のうなぎ屋さんのために「本日用丑の日」という看板を出してから「土用のうなぎ」が大盛況、その後日本の風習の一つになったという言い伝えもあります。

江戸への往来に三島の宿で名物うなぎを賞味したかもしれませんね。



気づかぬうちに使っている？

冷蔵庫は庫内を冷やすために常に電気を消費していますし、テレビなどは見ていなくてもリモコンを使うために待機時消費電力として電気が消費されてしまうこともあります。電気は気づかぬうちにたくさん使ってしまうエネルギーといえます。

クイズ1

家庭で電気をたくさん使用する機器は？

1位 …24% 2位 …16% 3位 …15%

- ①テレビ ②ビデオ ③冷蔵庫
- ④照明器具 ⑤エアコン

出典 (財)日本原子力文化振興財団 原子力・エネルギー図面集

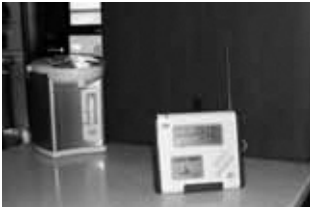
クイズ2

家庭で使う電気のうち待機時消費電力が占める割合は？

①約14% ②約7% ③1%以下

(財)省エネルギーセンター調べ

省エネナビで省エネチェック



省エネナビは家庭での電気使用量・使用状況をチェックする装置で、時間ごとや1日の使用量などを見ることができます。大きさも約20cm×15cm程度で、家族の目に触れやすいところなど好きなところに設置できます。市から貸出し中の省エネナビを設置している4家庭に省エネの取り組みについて聴きました。

(貸出しについて 環境企画課 983-2646)

こんな効果がありました

- 省エネナビをリビングや食卓に置き、省エネが家族の話題になりました。
- ほとんど利用していない古い冷蔵庫がたくさん電気を使っていることが分かり、使用を止めました。
- 条件の違いで一概には言えませんが、10～20%使用量が減っている家庭もありました。

こんなことに気をつけています。

- 省エネタップでスイッチをこまめに切ったり、コンセントからこまめに抜いています。
- 台所の照明をこまめに消すようにしています。
- ご飯は炊飯器で保温せず、小分けに冷凍して食べる時に電子レンジで温めています。
- 冷蔵庫と壁の間をあけて、冷蔵庫の移動防止のために角材を置いています。
- 室内にカーテンを取り付けています。(冷暖房の効率化)
- 太陽光発電を利用しています。



省エネナビを使わなくても・・・

毎月の「電気使用量のお知らせ」を取っておきましょう。電気使用量を前回や前年の数字と比べるだけでも省エネの成果や突発的な異常を知ることができ、家庭の省エネに役立ちます。

藤山さん

省エネナビは友人から勧められました。目標値と実績値が見てすぐわかるので電気代が節約しやすいです。

小針さん(中島)

ひとりが10の省エネをするのではなく、10人が1つずつ実践していく必要があると思い、省エネナビを設置することにしました。

竹井さん(東大場)

広報みしま(2006.6.15号)を見て申し込みました。以前に増して省エネ意識が強くなりました。

平木さん(東大場)

知人の紹介もあり、設置しました。省エネナビの表示が気になりよく見えています。



省エネナビはリビングに置いています(平木さん)

なべぼうし

鍋帽子で省エネクッキング



カレーやシチューを作るのにはふつう40分ほど加熱しますが、15分ほど煮込んで沸騰したら火から降ろし、綿の入った鍋帽子を鍋にかぶせて保温すると素材がやわらかく煮え、旨みが出ます。鍋帽子を使うとガスや電気の使用量を減らすことができるのです。雑誌「婦人の友」の愛読者で作る「友の会」では鍋帽子の作成と調理法の普及に努めています。

中郷文化プラザ(982-5100)では「友の会」メンバーを講師に、これまで3回講習会を行ってきました。ロールキャベツ、おでん、煮豆、プリン、蒸しパンにご飯などが鍋を加熱沸騰した後、鍋帽子をかぶせて保温するだけでおいしくできあがります。

鍋帽子は省エネクッキングの有効な手段です。みなさんも試してみませんか。

エコリーダー活動会議 (H18.12 ~ H19.2)

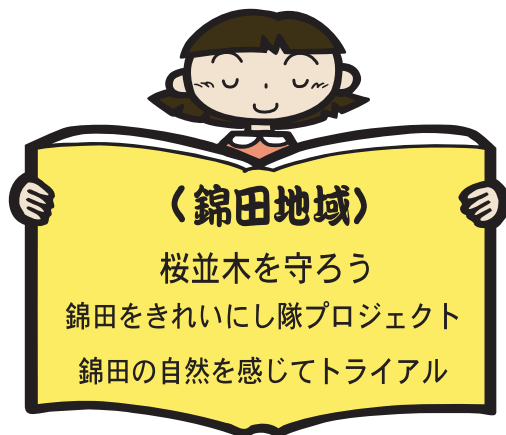
(北上地域)

さくら・紅葉の里づくり、道づくり
わんわんパトロールとゴミ・レンジャー
家庭ボカシの仲間づくり
地域ボランティア仲間づくり



(錦田地域)

桜並木を守ろう
錦田をきれいにし隊プロジェクト
錦田の自然を感じてトライアル



(旧市内地域)

エコリーダーによる環境学習講座の開設
環境パトロール隊づくり
FM放送を通じたエコリーダーPR活動
里山整備協力者の大募集



地域で
取組む
実践
活動
提案

(中郷地域)

地域のいいとこづくり
エコリーダーの連携で
地域での活動を活性化



エコリーダー活動会議とは

市では市民環境大学修了生のうち一定条件を満たした方を「エコリーダー」として認定しています。エコリーダー有志が地域ごとに集まり、4回のワークショップを通して地域でできる環境活動を提案、これからみんなで活動していくことにしました。

今後、活動の呼びかけがありましたら、地域のみなさんの参加・支援をお願いします。

環境情報コーナー レジ袋、有料に!?

容器包装リサイクル法の改正を契機に、1月以降、小売店での有料化の実験が首都圏や京都市などで進められています。日本で使用されるレジ袋は1年間に305億枚、1人あたり約300枚で、これはドラム缶280万本の石油に相当します。また、すぐに要らなくなりポイ捨てされることも多いようです。環境意識の高い三島市民として日頃からマイバッグ(買い物袋)を持参し、「レジ袋はいりません。」と断りたいものですね。

【編集後記】

便利で快適な暮らしを求めてきた日本では1970年から2005年の35年間で電気使用量は約3倍になっています。世界的に進む温暖化を食い止めるために節電、節水、マイバッグ持参など小さなことでもこまめに気づかって生活していくことが必要ですね。

(お)



編集スタッフ (市民ボランティア)

飯田喜一・石橋幹人・岩田明彦・大村洋子・河嶋禧男・佐伯忠夫・
重間良子・鈴木忠宣・高橋由美子・永嶋章吉

第9号 (5月・10月の年2回発行)

平成19年5月1日発行
〒411-0858 静岡県三島市中央町5-5
三島市役所中央町別館
環境企画課環境政策室内
「エコライフみしま」編集事務局
TEL: 055-983-2647
FAX: 055-976-8728
E-mail: kankyou@city.mishima.shizuoka.jp

古紙配合率100%再生紙を使用しています。
この再生紙も、さらに再生可能な資源古紙です。

<http://www.city.mishima.shizuoka.jp/> (広報みしまと一緒に掲載中)